

顔認証+体温検知システム

顔認証+体温検知デバイス（DS Face Sentry Mシリーズ）は、顔認証カメラとサーモグラフィーを組み合わせたもので、建物の入り口ゲート手前などに設置し、顔認証で見分けると同時に体温を測定し、あらかじめ設定した範囲外の体温だった場合にアラートを出します。マスクをしていない人に音声でアラートを出すことが可能です。

顔認識アクセス制御機器（7インチ型デュアルカメラ）



- 超高性能で高速な顔認証による本人確認、認証が可能なシステム機器です。
- 高度な認識率で高速認証することにより、安全且つスピーディーに個人を認識する機器に、自動で検温する機能をプラスしました。
- 1台での運用から複数台の連携した運用まで、幅広い利用シーンでお使いいただけます。
- 豊富なインターフェース及びシステム連携機能により、セキュリティゲート、出退勤システムなどに使用することが可能です。

製品特徴

■ 正確な体温測定
非接触自動温度測定、高速および正確な温度測定、温度測定精度±0.2℃、体温異常情報の記録

■ リアルタイムアラーム
体温検出、体温をディスプレイに直接表示、異常時に音声アラームで入室不可とする。

■ マスク着用のAI認識
マスクを着用しているかどうかを自動AI認識し、マスクを着用していない人に音声でアラートを通知します。

■ 顔認識
優れた顔認識AIエンジンと、サーモセンサーの融合。異常体温者を検知し事前に警告を発し、異常体温検知対象者の特定にも役立ちます。

■ 安定性のあるシステム基盤
Linux搭載、高性能AIプロセッサ内蔵。

■ 統合管理システム
オフィス、工場、店舗、地域のコミュニティ、病院、学校など様々なシーンに、かつ、複数設置されていた場合でも、データを連携することにより、データの記録、バックトラック、データ分析などを実施することができます。
データプラットフォームを視覚化し一目で管理することが可能です。

顔認識+体温検知+マスク検知

先進的な顔認証機能に、
検温・マスク検知機能をプラス





マスク検知機能をプラス



AIエンジンが顔認証とマスク着用状態を自動で識別します。
マスクの有無・着用状態を確認しアラートを出力します。
正しい着用を促すことにより予防意識を強化します。

※ 顔認証機能を使用しない場合でも使用できます。



仕様概要

型番	STD-5MA0721-E(0.3°C)
メーカー	データスコープ株式会社
OS	Linux
カメラ機能	2Mピクセル、4mmレンズ、専用ISPプロセッサ画像処理、アンチ逆光、顔認識速度 $\leq 0.2s$ 、
ディスプレイ	7インチIPSフルスクリーン、解像度1024×600
認証方式	顔認証、体温計測、マスク検知
体温計測範囲	32°C~41°C
体温計測距離	0.3m ~1.5m
計測精度	$\leq \pm 0.3^\circ\text{C}$
保存容量	顔データベース3万人、15万件レコード
外部I/O端子	RJ45、RS232リレー、ドア磁気信号入力、Wiegand
電源	DV12V $\pm 20\%$
使用温度・湿度	-30°C~70°C, 0 \leq 90%RH
通信	有線LAN
設置方式	オプションパーツにより、壁掛・卓上・床・三脚・ゲート連動設置が可能
製品サイズ	247 (L) × 127 (W) × 26.6 (H) mm



デスクトップタイプ



床設置タイプ



販売価格

型番	製品名	価格
STD-5MA0721-E	7インチ顔認識型体温測定装置 (本体)	¥400,000
STD-F52-119	背面ブラケット (壁掛け、床設置スタンド用)	¥5,000
STD-F52-323	背面ブラケット (デスクトップスタンド用)	¥10,000
STD-A003	デスクトップスタンド	¥40,000
STD-A110	床設置スタンド (110cm)	¥50,000
STD-A120	床設置スタンド (130cm)	¥50,000

※別途、導入設置費が必要です。

導入に関するご相談は…

✉ info@ift-corp.co.jp

株式会社アイエフティ
〒567-0036
大阪府茨木市上穂積3-6-45